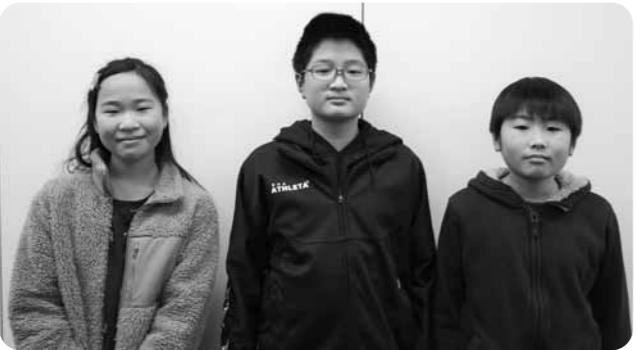


この広報4月号は、3月20日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承ください。



火災件数ゼロを目指して

町では、防災行政無線を活用して、南三陸消防署と伊里前小学校少年消防クラブより、春の火災予防運動の放送をしました。

今回は、伊里前小学校6年生の阿部希成さんと佐藤さくらさん、牧野泰知さんが担当しました。

3人は「聞いた人が分かるようにはっきりと話すのが難しかった。」と感想を話してくれました。



来場者数約6,000人!!

第2回ラムサール志津川湾牡蠣祭り開催

2月26日(日)志津川仮設魚市場で「第2回ラムサール志津川湾牡蠣祭り」が開催され、会場は大いに盛り上がりました。

旬を迎えた牡蠣が主役の今回の祭りでは、牡蠣フライや牡蠣汁などの牡蠣中心のメニューの販売のほか、志津川高校生のシチューや入谷地区的そば、地場産品の販売なども行われました。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できなかった蒸し牡蠣の無料振る舞いも行われ、会場には長蛇の列ができました。今回の無料振る舞いのために用意された牡蠣は約5千個。志津川・戸倉の漁業者が大鍋で蒸されたばかりの牡蠣を目の前でむいて提供しました。

冬の三大祭りの締めくくりでもある今回の牡蠣祭りには約6,000人もの人に来場いただき、南三陸の美味しい牡蠣を味わっていただきました。

～わかめづくしの4時間～

春つけわかめまつり開催!!

2月26日(日)南三陸ハマーレ歌津で「春つけわかめまつり」が開催されました。

会場では、新鮮なわかめのしゃぶしゃぶの無料振る舞いが行われ、来場者は旬を迎えたシャキシャキのわかめを堪能しました。わかめのしゃぶしゃぶは、お湯に入れると色が茶色から緑色に変わるために、目と舌でわかめを楽しめます。

また、わかめとめかぶの詰め放題も開催され、祭り開始となる9時半前から約50人以上の人人が並びました。今回の詰め放題のため、宮城県漁協歌津支所から水揚げしたばかりのわかめ約350kgとめかぶ200kgが用意され、詰め放題の参加者は大量のわかめやめかぶを夢中になって袋に詰めていました。

このほかステージイベントで南三陸にゆかりのあるアーティストの演奏や様々な出店もあり、会場は大いに盛り上がりました。



百寿のお祝い 渡邊きよせさん(㊱保呂毛)

3月10日(金)に百寿を迎えた渡邊きよせさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

きよせさんは、好き嫌いがなくなんでも食べるそうで、酪農や畑仕事といった農作業を昔からしていたそうです。昔から健康で町から何度も表彰されていたきよせさん。ご家族からは、昔から仕事を一生懸命していたことが長寿の秘訣なのではないかとお話をありました。

お子さんが5人、お孫さんが14人、いらっしゃるそうで、ご家族もきっとご長寿を喜んでいることでしょう。きよせさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。



東日本大震災から12年

東日本大震災から12年を迎えた3月11日。

犠牲となられた方々の追悼および「震災の記憶・教訓の伝承」として、東日本大震災南三陸町追悼行事を実施しました。

午後1時から6時までの間、献花および追悼の場としてベイサイドアリーナ文化交流ホールに用意された追悼献花場には、多くの人が訪れ、献花を行いました。

また、昨年10月にオープンした南三陸311メモリアルや震災復興祈念公園にも多くの人が訪れ、手を合わせました。

12年という月日が流れても決して癒えることのない悲しみに包まれた南三陸町。震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、この日は、鎮魂の深い祈りに包まれました。



あの日を忘れず 未来を想う 歌津地区追悼の場モニュメント・歌津地区戦没者慰靈碑合同除幕式



3月11日(土)歌津ハマーレ広場において、歌津地区追悼の場モニュメント・歌津地区戦没者慰靈碑合同除幕式が行われました。

東日本大震災により犠牲となられた歌津地区の方々に哀悼の意を捧げる追悼の場として設置されたモニュメントには、「明日への一歩に希望をいだいて あの日を忘れず 未来を想う」のメッセージが刻まれています。

歌津地区戦没者慰靈碑は、鎮魂と恒久平和を祈念する碑として昭和33年に旧歌津村が建立しましたが、東日本大震災により被災してしまいました。そして遺族会の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をいただき無事に再建が完了しました。

式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から関係者のみの参列となりましたが、式典終了後には多くの人が献花に訪れました。